

ぎょうむそくほう

【ダイジェスト】

No.582

2022年8月19日

東海旅客鉄道労働組合

<https://union.jrtu.jp>



「ハートフルカンパニービジョン ⇒2027」の取り組み推進!



Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

「基本協約」改訂 第2回団体交渉

柔軟な働き方の提供や効率的な業務執行体制の整備について議論

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION / Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

8月19日、JR東海ユニオンは「基本協約」改訂に向けた第2回団体交渉を行い、議論を展開した。

今回の団体交渉では、安心して働ける環境の確保と柔軟な働き方の提供をはじめ、効率的な業務執行体制の整備や業務改革の概要など、多岐にわたり幅広く議論を展開した結果、「技術開発部において全研究員に対して業務用スマホの貸与を今月中に実施すること」や、「中央新幹線や業務改革の推進、グループ会社収益力強化や営業施策強化等のための要員増措置」、「非現業職場における議事録自動作成ソフトの導入」、「中央新幹線建設部門における新たな中途採用の実施」などを確認した。

JR東海ユニオンは引き続き、職場の実態をしっかりと伝え、「将来にわたる会社の発展と組合員・家族の幸せ実現」に向けた粘り強い交渉を展開していく。

【主な議論内容】

※項目番号は、申入れ資料のNo.とリンクしています。

Ⅲ. 安心して働ける環境の確保と柔軟な働き方の提供

1. 組合員の働き方を支援する勤務、休暇制度の改善

- ✓コロナ禍及びポストコロナを見据えた環境の整備と柔軟な働き方への見直し（副業含む）
- ✓フレックスタイム制度の運用見直し
- ✓年休取得率向上の取り組み
- ✓各種休暇制度の改善
- ✓異動通知時期の早期化

技術開発部の全研究員に業務用
スマホの貸与(今月中)を確認

Ⅳ. 効率的な業務執行体制の整備、業務改革

1. 効率的な業務執行体制の整備

- ✓業務量に見合った適正な要員配置
- ✓効率的な業務遂行のためのシステム・環境等の改善
- ✓各箇所の業務実態の確実な把握による業務の見直し・改善
- ✓中央新幹線建設に従事する社員の労働条件の改善
- ✓業務改革の概要と導入に向けた検証

各種施策推進のため
の要員増措置を確認

非現業職場における
議事録自動作成ソフト
の導入を確認

中央新幹線建設部門における新たな中途採用の実施を確認

など

※議論内容の詳細については、後日発行の「ぎょうむそくほう」をご確認ください。